



証券コード 7795

# 2026年3月期 決算補足資料

株式会社KYORITSU  
2026年6月22日





# 2026/3月期 連結業績概要

	2025年3月期 実績	2026年3月期 実績	前年同期比	2027年3月期 予想
売上高 (百万円)	40,353	42,920	+6.4%	44,540
営業利益 (百万円)	1,249	1,405	+12.5%	1,510
営業利益率	3.1%	3.3%	—	3.4%
のれん償却・M&A費用を除外した 営業利益(百万円)	1,510	1,742	+15.4%	1,908
営業利益率	3.7%	4.1%	—	4.3%
親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	715	1,174	+64.1%	750

◆内製を強化したことによる収益の改善

◆北海道エリアのリサイクル事業会社、(有)丸正北海総業のM & Aにより業容拡大を達成

◆株式売却による特別利益を計上

◆2027年3月期予想については、前期にM & Aした(有)丸正北海総業が通期で業績に寄与する分を見込みつつ、既存グループ会社については、市場環境を鑑み堅守な予算計画で着実な予算達成を目指す



# 2026/3月期 営業利益増減分析

のれん償却などのM & A関連費用の増加はあるものの内製強化や成長事業の寄与により利益増加

2025/3月期 営業利益 **1,249**

(単位：百万円)

M&Aによる効果

**110**

M&Aによる新規グループ会社による寄与

内製強化

**203**

内製比率増加による折込・発送を除いた外注加工費・  
発送費・転送費・修繕費・消耗品・派遣社員費の増減

新規事業の拡大

**110**

環境事業・BPO事業の営業利益増加分

**80**

減価償却費・リース料の減少

**▲195**

人件費・労務費・原材料費等の増加

M & A関連費用等

**▲77**

のれん償却費・M&A費用増加

**▲75**

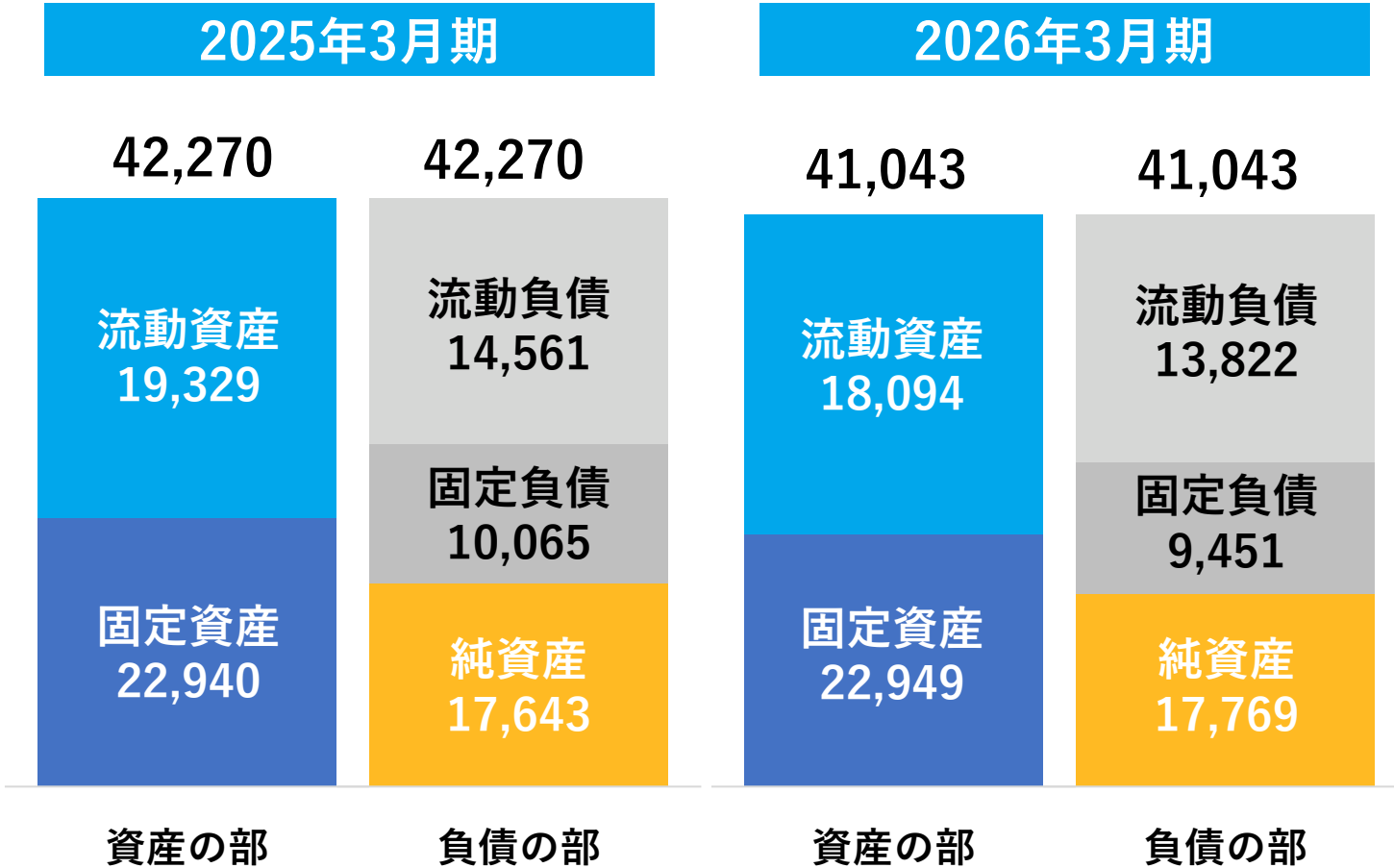
受注動向の変化による売上減少分

2026/3月期 営業利益 **1,405**



# 2026/3月期 財政状態の概況

(単位：百万円)



◆ 現預金・売掛金が減少したことにより、流動資産減少

**現預金（81億）は財務戦略に則り月商2倍+10億円の水準へ**

◆ 1年内返済予定の長期借入金が増加したものの支払手形及び買掛金や電子記録債務が減少したことなどより、流動負債減少

流動比率	2025/3	2026/3	増減
	132.7%	130.9%	△1.8㊦

◆ 投資有価証券や建物・リース資産を償却したものの、成長戦略投資に基づくM&Aによるのれんの増加により固定資産微増

◆ 長期借入金やリース債務が減少したことなどにより固定負債減少

固定比率	2025/3	2026/3	増減
	130.0%	129.2%	△0.8㊦

◆ 自己株式を取得したものの利益剰余金が増加したことで純資産増加



# トピックス（販促ソリューション事業の成長戦略）

## 国内の新聞発行部数

5,377万部  
1997年ピーク時



2,487万部  
2025年

半分以下

国内の新聞発行部数は、1997年のピーク時（5,377万部）から減少を続け、2024年には半分以下に。  
直近の2025年には2,487万部（53.8%減）まで縮小

※一般社団法人日本新聞協会の調査

## 国内通販・EC市場規模

6.5兆円  
2015年度



14.5兆円  
2024年度

2.2倍

通販市場は、2015年度の（6兆5,100億円）から2024年度に（14兆5,500億円）へわずか10年で市場規模が2.2倍以上（約8兆円の増加）に拡大。26年連続のプラス成長

※公益社団法人日本通信販売協会（JADMA）の調査

## 紙販促媒体の変化

不特定多数への「バラマキ型」から、「優良顧客への販促ツール」へ

### B判チラシの減少

B判  
輪転機  
主にチラシ  
を製造

### A判カタログの伸長

A判  
輪転機  
主にカタログ  
を製造

A判輪転機の  
当社グループ  
保有台数  
**19**台

設備投資

販促強化を目的に  
最新鋭A判輪転機を追加導入  
グループ保有台数**20**台へ

B判は主に折込チラシ、A判は主にカタログ類の印刷に使用される。新聞購読数の減少に伴いチラシは減少傾向であるが、販促効果の高いカタログ類や特別感のあるDM媒体が増加しているため、商業印刷物は増加。主にカタログ類を印刷するA判輪転機を当社グループは19台保有（共立印刷で18台、西川印刷1台）。当期さらなる販促強化を目的に最新鋭のA判輪転機を導入し、グループ保有台数は20台へ。



# 経営指標

	決算期	Fiscal Year	2022/3	2023/3	2024/3	2025/3	2026/3
売上高営業利益率 (%)	Operating Income to Net Sales (%)		4.4%	3.3%	4.1%	3.1%	3.3%
自己資本利益率 (%)	Return on Equity <ROE> (%)		5.5%	2.8%	5.5%	4.1%	6.6%
総資産利益率 (%)	Return on Assets <ROA> (%)		2.0%	1.1%	2.1%	1.7%	2.8%
調整投下資本利益率 (%)	調整ROIC (%) ※		3.8%	3.2%	3.9%	3.1%	3.5%
加重平均資本コスト (%)	WACC (%)		1.9%	2.2%	2.4%	2.3%	2.9%
自己資本比率 (%)	Equity Ratio (%)		37.2%	37.6%	39.7%	41.7%	43.3%
1株当たり当期純利益	Net Income per Share <EPS>		19.03	10.36	20.73	16.37	27.51
1株当たり純資産	Net Assets per Share		351.37	370.55	387.36	403.94	423.11
1株当たり配当金	Cash Dividends per Share		4.00	6.00	7.00	7.50	8.00
配当性向 (%)	Dividend Payout Ratio (%)		21.0%	57.9%	33.8%	45.8%	29.1%
純資産配当率 (DOE)	Dividend on Equity ratio		1.1%	1.6%	1.8%	1.9%	1.9%

※ 調整ROIC  $\frac{\text{税引後営業利益} + \text{受取配当金}}{\text{投下資本 (有利子負債} + \text{株主資本)}}$



# 会社概要

KYORITSU

社名	株式会社KYORITSU
所在地	東京都板橋区清水町36番1号
事業内容	グループ経営戦略策定・管理並びにそれらに付帯する業務
資本金	33億9,384万円
決算期	3月31日
上場取引所	東京証券取引所スタンダード市場（証券コード：7795）
役員	代表取締役社長 景山豊 専務取締役 田坂優英
URL	<a href="https://www.kyoritsu-hd.co.jp/">https://www.kyoritsu-hd.co.jp/</a>

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。